



— 本日のプログラム —

- ◆穴水・輪島RC合同親睦花見例会
於：一本松公園

第2514回例会（4月7日）報告

司会 今井善弘 SAA委員長

- ◆開会点鐘 大西哲雄会長
◆国歌斉唱『君が代』
◆ロータリーソング『奉仕の理想』
◆会長の時間 大西哲雄会長

加熱の不十分な食材から感染し、100個程度という極めて少数の菌で発症し感染症・食中毒をおこすとされる。そのため感染者の便から容易に二次感染が起こる。この菌はペロ毒素を作り出す。ペロ毒素は、大腸の粘膜内に取り込まれたのち、リボソームを破壊し蛋白質の合成を阻害する。蛋白質欠乏状態となった細胞は死滅していくため、感染して2～3日後に血便と激しい腹痛（出血性大腸炎）を引き起こす。また、血液中にもペロ毒素が取り込まれるため、血球や腎臓の尿細管細胞を破壊し、溶血性尿毒症症候群（急性腎不全・溶血性貧血）急性脳症なども起こることがある。急性脳症は死因となることがある。

牛等の糞便などから検出されており、その肉に付着する可能性が高い。その防止のため屠畜場では施設改装し対応を行った。なお、牛に感染しても無症状である。加熱に弱い菌であるため、ハンバーグ等挽肉を原材料とする食品は、その中心温度を75.1℃以上に過熱することが、感染を防ぐために必要である。また、生レバー、生センマイなどは殺菌していないので、子供や高齢者など抵抗力が低い者はこれらを食べないことが最大の予防となる。

下痢止めを服用すると、ペロ毒素が排出されないため、重篤もしくは死亡する可能性が高くなる。特異な例として、体験学習で牧場を訪れ、O157菌の付着している乳牛の乳搾りをした子供が感染したケースがあるが、これも子供は免疫が弱いためだと考えられる。

◆幹事報告 八井貴啓副幹事

・次週は穴水との合同例会で一本松公園にて花見例会となります。雨天の場合、集合場所など後ほどお知らせ致します。

・4月21日の例会は、時間を変更しまして通常通りのお昼12時30分開会点鐘です。



◆委員会報告

◎ロータリー財団

西 豊副委員長

年度末が迫ってまいりました。本年度の寄付金100ドルに達していない方は、ご納入くださいますよう、お願い致します。



◆出席報告

春木謙吉会員

4月7日の暫定出席率：64.71%

（出席22名、欠席12名）

3月24日の確定出席率：100%

（出席22名、欠席13名、メーク加算13名）

◆ニコニコBOX報告

春木謙吉会員

・金川さん、卓話よろしくお願ひ致します。

大西哲雄会長

・春祭りも無事終わりました。ご協力ありがとうございました。

能門重矩会員

・曳山まつり、皆様の御協力により行うことができました。誠にありがとうございました。

保下信一会員



◆卓話 金川智久会員

テーマ『「補助金の有効活用」について』



・「地域工場・中小企業等の省エネルギー設備導入補助金」について

・中小企業庁平成26年度補正予算事業

「小規模事業者持続化補助金」について

◆閉会点鐘

大西哲雄会長

[編集：松岡恵水会員]